

問1	中国地方の日本海側に位置する鳥取県における産業や農業の特徴として、最も適切なものはどれですか。 （2025年 徳島県公立入試 類似）			
	1. 工業の製造品出荷額が全国上位であり、農業では米の生産割合が80%を超えている。	2. 製造品出荷額などの工業規模は比較的小さく、農業産出額において果実生産の割合が高い。	3. 温暖な気候と豊かな降水量を生かして茶の栽培が全国1位となっている。	4. 降水量が極めて少なく、農業産出額の大部分を綿花栽培が占めている。
問2	四大文明の一つであるメソポタミア文明について、その特徴や文化的な背景を説明した文として最も適切なものは、次のうちどれですか。 （2021年 徳島県公立入試 類似）			
	1. ナイル川の定期的な氾濫を管理するために、測量術が発達し、太陽暦や象形文字が使われた。	2. ティグリス川とユーフラテス川の増水時期を予測する必要から、天文学が発達し、太陰暦や六十進法が生まれた。	3. インダス川流域で都市文明が発達し、印章などに刻まれた独自の未解読文字が使われた。	4. 黄河や長江の流域で青銅器文化が発達し、亀の甲羅などに甲骨文字が刻まれた。
問3	ある年度の一般会計予算案が、衆議院では賛成多数で可決されたものの、参議院では反対多数により否決されたという状況を想定します。このように予算の議決において両院の判断が一致しなかったとき、憲法の規定に基づいて意見を調整するために必ず開かなければならない会議は何ですか。 （2020年 徳島県公立入試 類似）			
	1. 閣議	2. 公聴会	3. 両院協議会	4. 参議院の緊急集会
問4	1603年に徳川家康が将軍に任命された後の江戸時代初期、幕府が特定の商人に海外渡航の許可状を与えて行かせた貿易を何と呼びますか。 （2022年 徳島県公立入試 類似）			
	1. 勘合貿易	2. 朱印船貿易	3. 日宋貿易	4. 南蛮貿易
問5	1945年から2018年までの国際連合加盟国数の推移に関する説明として、統計的な事実と一致するものはどれですか。なお、1945年時点の総加盟国数は51か国、2018年時点は193か国です。 （2019年 徳島県公立入試 類似）			
	1. 発足当初から現在に至るまで、北米・南米の加盟国数が全地域の中で最も多い状態が統計上ずっと続いている	2. 1945年におけるアジアの加盟国数は、独立国家が非常に少なかったため、アフリカの加盟国数よりも少なかった	3. 2018年時点の統計において、ヨーロッパ地域の加盟国数が全加盟国数の半数以上を占めており、国連運営の主導権を握っている	4. 1945年から1965年までの20年間で、アフリカの加盟国数は30か国以上増加しており、この時期に最も多くの新加盟国が誕生した地域の一つと言える
問6	大日本帝国憲法が発布された翌年の1890年に出され、忠君愛国の道徳を国民や学校教育の基本として示した文書を何といいますか。 （2026年 徳島県公立入試 類似）			
	1. 学制	2. 軍人勅諭	3. 教育勅語	4. 五箇条の御誓文
問7	室町時代後半の京都において、町衆と呼ばれる人々が自治組織を形成した背景として、最も適切な説明はどれですか。 （2022年 徳島県公立入試 類似）			
	1. 農村の自治組織である惣村に対抗して、都市の優位性を保とうとしたから。	2. 戦乱により幕府の統治力が弱まったため、自分たちで治安維持や復興を行う必要があったから。	3. 海外との貿易を独占するために、堺や博多の商人と協力して同業組合を作ったから。	4. 江戸幕府から町を治める権利を認められ、武士に代わって行政を担うようになったから。
問8	需要曲線と供給曲線を用いた分析において、実際の市場価格が、需要量と供給量が一致する地点よりも低く設定されている場合の状況と、その後の変化について説明したものとして正しいものはどれですか。 （2024年 徳島県公立入試 類似）			
	1. 供給量が需要量を上回るため売れ残りが生じ、価格が下落する	2. 商品の希少価値がなくなり、需要曲線が左側に移動する	3. 需要量と供給量が一致しているため、価格は変動しない	4. 需要量が供給量を上回るため商品が不足し、価格が上昇する
問9	江戸時代後半、幕府の命令を受けて日本全国の沿岸部を実際に歩いて測量し、西洋の科学的な手法を取り入れることで、当時の世界水準に匹敵する極めて精巧な日本地図を完成させた人物は誰ですか。 （2022年 徳島県公立入試 類似）			
	1. 杉田玄白	2. 本居宣長	3. 間宮林蔵	4. 伊能忠敬
問10	奈良時代の律令制度のもとでは、租・庸・調や兵役、雑徭といった重い負担が農民に課せられていました。こうした税や労役の負担から逃れるために、本来は男性であるにもかかわらず、戸籍には女性として登録したり、年齢を偽って登録したりする行為を何と呼びますか。 （2018年 徳島県公立入試 類似）			
	1. 浮浪	2. 逃亡	3. 墾田	4. 偽籍
問11	日本国憲法第25条が保障する生存権の内容について、国の責務や関連する制度の説明として最も適切なものを選択してください。 （2023年 徳島県公立入試 類似）			
	1. 国はすべての国民に対して、社会的・経済的・政治的に等しい地位と財産を等しく分配する義務を負う。	2. 国は国民の私的な経済活動にいつさえ介入せず、市場原理による自由な競争を最大限に尊重する義務を負う。	3. 国は生活困窮者に対して、生活保護法などの社会保障制度を通じて最低限度の生活を保障する責務を負う。	4. 国は思想や信条の自由を保障し、国民が精神的に豊かな生活を送るためにいかなる検閲も行わない責務を負う。
問12	明治政府が長年の課題としていた不平等条約の改正について、1911年に結ばれた日米通商航海条約などによって、自国で輸入品の税率を決定できる権利を取り戻した際の外務大臣は誰ですか。 （2021年 徳島県公立入試 類似）			
	1. 小村寿太郎	2. 伊藤博文	3. 大隈重信	4. 陸奥宗光
問13	東南アジアなどの熱帯地域において、午後から夕方にかけて短時間のうちに降る、強い風を伴う激しい大粒の雨を何と呼びますか。 （2022年 徳島県公立入試 類似）			
	1. やませ	2. スコール	3. モンスーン	4. タイフーン

答え合わせ・解説

問1	答え 2 製造品出荷額などの工業規模は比較的小さく、農業産出額において果実生産の割合が高い。	鳥取県は製造品出荷額に表される工業規模が比較的小さい一方、梨をはじめとした果実などの栽培が盛んであり、農業産出額において果実生産の割合が高いという特徴があります。
問2	答え 2 ティグリス川とユーフラテス川の増水時期を予測する必要から、天文学が発達し、太陰暦や六十進法が生まれた。	メソポタミア文明は、不規則な氾濫を繰り返すティグリス川とユーフラテス川の流域で成立しました。そのため、農業の管理に不可欠な暦や数学が高度に発達しました。この地域で生まれたくさび形文字は、のちに周辺の民族にも広まり、西アジア全体の文化の基礎となりました。選択肢にある「ナイル川」はエジプト文明、「インダス川」はインダス文明、「黄河・長江」は中国文明に関する記述です。
問3	答え 3 両院協議会	予算の議決、条約の承認、内閣総理大臣の指名の3つにおいて、衆議院と参議院の議決が異なった場合には、必ず「両院協議会」を開催して意見の調整を図らなければなりません（法律案の議決については、任意開催となります）。この協議会でも成案が得られない場合、衆議院の議決が国会の議決となります。選択肢にある「参議院の緊急集会」は、衆議院の解散中に国に緊急の必要がある場合に開かれるものであり、議決の不一致を調整する仕組みではありません。
問4	答え 2 朱印船貿易	江戸幕府は、将軍の公印である朱印が付された「朱印状」を海外渡航の許可証として発行しました。これを持った商船が東南アジア各地に行った貿易は朱印船貿易と呼ばれます。室町時代の勘合貿易とは、用いた許可証（勘合）が異なる点に注意が必要です。
問5	答え 4 1945年から1965年までの20年間で、アフリカの加盟国数は30か国以上増加しており、この時期に最も多くの新加盟国が誕生した地域の一つと言える	国際連合の加盟国数の推移を見ると、1945年から1965年の20年間でアフリカの加盟国数は4から37へと急増しており、33か国の増加が確認できます。これはアジアの増加（9から28）と比較しても非常に大きな伸びであり、植民地の独立という歴史的背景を裏付ける統計的事実です。ヨーロッパ諸国が常に半数以上を占めるという事実はなく、南北アメリカも加盟国数において最多の地位を維持しているわけではありません。また、1945年時点ではアジア（9）の方がアフリカ（4）よりも加盟国数は多い状態でした。
問6	答え 3 教育勅語	大日本帝国憲法が公布された1889年の翌年である1890年に出版された文書は教育勅語です。天皇への忠誠と国を愛する心（忠君愛国）を学校教育や道徳の基本としました。
問7	答え 2 戦乱により幕府の統治力が弱まったため、自分たちで治安維持や復興を行う必要があったから。	応仁の乱後の京都は政治的な混乱が続き、室町幕府には都市の治安を維持したり復興を主導したりする十分な力が残っていませんでした。そのため、町ごとに結束した町衆たちが自衛や町の清掃、さらには裁判の一部を担うなど、独自の自治機能を備えるようになりました。
問8	答え 4 需要量が供給量を上回るため商品が不足し、価格が上昇する	価格が均衡価格（需要と供給が一致する点）より低い場合、グラフ上では需要曲線の数量が供給曲線の数量よりも右側に位置することになります。これは、買いたい量に対して売られている量が足りない「需要超過」の状態です。商品を手に入れようとする消費者の間で競争が起きるため、価格は押し上げられ、やがて均衡価格へと近づいていきます。
問9	答え 4 伊能忠敬	50歳を過ぎてから天文学や測量術を学んだこの人物は、1800年から約17年をかけて全国を測量しました。作成された「大日本沿海輿地全図」は、当時の幕府が国防上の理由から正確な海岸線を把握する必要があったために命じられたものです。選択肢の間宮林蔵は樺太（サハリン）が島であることを確認した人物、杉田玄白は『解体新書』を著した人物です。
問10	答え 4 偽籍	律令国家が農民に課した庸・調や兵役、雑徭といった重い負担は、主に成人男性（正丁）が対象となっていました。これに対し、女性の税負担は男性に比べて極めて軽かったため、農民たちは生活を守る手段として、戸籍上で性別や年齢を偽ることで負担を回避しようとしていました。この行為は、律令制による人民支配が困難になっていく背景の一つとなりました。
問11	答え 3 国は生活困窮者に対して、生活保護法などの社会保障制度を通じて最低限度の生活を保障する責務を負う。	生存権を具体化するために、日本では生活保護法などの社会保障制度が整えられています。第25条の第2項では「国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない」と規定されており、単に個人の自由に任せるのではなく、国が公的な助け（公助）を提供する根拠となっています。他の選択肢にある「財産の平等分配」や「経済活動への不介入」、「思想の自由」は、生存権や社会権の直接的な説明とは異なります。
問12	答え 1 小村寿太郎	日清戦争直前の1894年には陸奥宗光が領事裁判権（治外法権）の撤廃を達成しましたが、この時点ではまだ関税に関する自主権は認められていませんでした。その後、日露戦争を経て日本の国際的地位が高まったことを背景に、1911年に外務大臣の小村寿太郎が関税自主権の回復を成し遂げたことで、幕末以来の不平等条約が完全に解消されました。
問13	答え 2 スコール	赤道に近い熱帯地域では、日中の強い日差しによって地表付近の空気が暖められ、上昇気流が発生します。これによって積乱雲が急速に発達し、午後から夕方にかけて短時間で激しい雨をもたらします。季節によって風向きが変わる「モンスーン（季節風）」や、熱帯低気圧が発達した「タイフーン（台風）」とは発生の仕組みが異なります。